発表形式	セッション名	日程		会場	開始	終了	演題番号	演題名	筆頭演者所属先	筆頭演者名	名(敬称略)	
会長講演		第1日目	11月14日(金)	コンベンションホールA (第1会場)	9:00	9:30			順天堂大学医学部附属静岡病院	柳川	洋一	
海外招待講演		第1日目	11月14日(金)	コンベンションホールA	13:45	15:15		The Evolution of HEMS in Europe Strengths, Weaknesses,	Dr. Johannes Strobel, MD, PhD			
海外招待講演		第1日目	11月14日(金)	(第1会場) コンベンションホールA	13:45	15:15		and Future Perspectives from the German Model Pushing the boundaries of prehospital critical care a	Dr Cosmo F. Scurr MBBS BSc(Hons) MRCEM FRCA FIMC			
シンポジウム1	ドクターヘリ運航の安全を守る一保	第1日目	11月14日(金)	(第1会場) コンベンションホールA	9:30	11:30	SY-1-1	perspective from London's Air Ambulance 医療搬送用ヘリコプター不時着水事故における脱出行動と安全対策 の検討・ホワイトパード事故の搭乗員聞き取りを通して一	福岡和白病院	白馬	雄士	
	守整備体制の再構築と実効性の ある安全管理システムの確立 -			(第1会場)			SY-1-2	医療系へリコプターの安全対策	国土交通省 航空局 安全部 安全政策課	藏智	<del></del> 彦	
							SY-1-3	ヘリコプターの事故事例と事故防止対策	国土交通省 運輸安全委員会 事務局 次席航空事故調査官	熊倉	 良明	
							SY-1-4	運航者視点から見た医療用へリの安全対策	救急へリ病院ネットワーク	辻 康	=	
							SY-1-5	ヘリコプター乗員向け不時着対応訓練(ADC)の必要性、その効果と安全性	国保直営総合病院 君津中央病院	北村 1	伸哉	
							SY-1-6	ドクターヘリ安全運用の課題と対応	社会医療法人JMA 海老名総合病院	猪口	貞樹	
							SY-1-7	持続可能なドクターヘリ運航に向けた厚生労働省の取組等について (仮)	厚生労働省	近藤	祐史	
シンポジウム2	病院前救急診療の質を保証する-病院前診療プロトコルの標準	第1日目	11月14日(金)	コンベンションホールA 15:3 (第1会場)	15:30	17:00	SY-2-1	本邦ドクターヘリにおける現場気管挿管対象患者の特徴:記述疫学 研究	京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系 專攻	狩野 🥻	謙一	
	化への挑戦-						SY-2-2	外傷症例に対する病院前気管挿管の適応について〜単施設報告から見えてきたこと〜	日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター/ ショック・外傷センター	平林	篤志	
							SY-2-3	日本の病院前気管挿管の標準化に向けた実態調査:デルファイ法に よる専門家合意	限入主人子人子院	谷口	裕亮	
							SY-2-4	気道管理プロトコル標準化に向けた現状分析:ドクターヘリ全国症例 登録データの解析	福井県立病院 救命救急センター	林実		
							SY-2-5	当センターにおける現場滞在時間短縮を意識した迅速・確実な病院 前救急診療	公立豊岡病院 但馬救命救急センター	永嶋	太	
								SY-2-6	外傷患者における現場での開胸大動脈遮断の有用性の検討(日本 航空医療学会ドクターヘリ全国症例登録システムを用いて)	川崎医科大学 救急医学	上野 :	太輔
							SY-2-7	病院前輸血体制の全国実態調査:診療プロトコル標準化にむけた 基盤整備	東海大学医学部総合診療学系救命救急医学	三浦 i	直也	
シンポジウム3	ドクターヘリ要請基準の標準化 - より効果的な運用を目指して-	第2日目	11月15日(土)	コンベンションホールA (第1会場)	10:50	12:30	SY-3-1	救急隊現場ドクターヘリ要請基準の最適化~ドクターヘリ全国症例登録システムデータからの検討~	南奈良総合医療センター救急科	奥田	宏純	
								SY-3-2	ドクターヘリ現着前要請キーワードに対する機械学習を用いたトリアージ 精度向上の検討	手稲渓仁会病院 救命救急センター	大西	新介
							SY-3-3	キーワード方式を活用したドクターヘリ要請基準標準化への当施設の取り組み	山梨県立中央病院 高度救命救急センター	古屋	莉花	
							SY-3-4	非都市部では「キーワード要請方式」が効果を発揮する	鳥取県立中央病院 高次救急集中治療センター	小林	誠人	
							SY-3-5	要請方法の違い(覚知要請vs.現着後要請)による距離と時間・生 存の交互作用分析	東海大学医学部医学科総合診療学系救命救急医 学	土谷	飛鳥	
							SY-3-6	外傷患者接触前要請と接触後要請における重症度、緊急度の比較 (日本航空医療学会ドクターヘリ全国症例登録システムを用いて)	川崎医科大学 救急医学	上野	太輔	
							SY-3-7	ヘリスタンパイ時間の導入と副次的に得られるキャンセル率の軽減につ いての考察	鹿児島市立病院 救急科	井田 1	俊太郎	
							SY-3-8	ドクターヘリの効率的活用に向けた先進技術活用	日本医科大学 千葉北総病院 救命救急センター	本村 ;	友一	
パネルディスカッション	1 多職種連携で考える-航空医療 の質評価指標の策定—	第2日目	11月15日(土)	コンベンションホールB (第2会場)	9:00	10:30	PD-1-1	ドクターヘリ搬送外傷患者におけるショック初期治療の即時効果評価: Mean Signed Deviation(MSD)指標の提案	奈良県立医科大学 高度救命救急センター	川井	廉之	
							PD-1-2	静岡県西部ドクターヘリの24年間から考える航空医療の質と今後のあり方		原田	薫	
							PD-1-3	JSASRのQuality Indicatorの使い方〜東海大学を具体例に〜	東海大学医学部医学科総合診療学系救命救急医学	土谷	飛鳥	

発表形式	セッション名	日程	会場	開始	終了	演題番号	演題名	筆頭演者所属先	筆頭演者	省名 (敬称略)
						PD-1-4	症例デブリーフィングを通して見えたフライトナースの資質と継続教育の 展望	川崎医科大学附属病院 高度救命救急センター	三上	樹菜
						PD-1-5	フライトナース実践データの可視化から考える看護の質	埼玉医科大学総合医療センター 看護部	猿谷	倫史
						PD-1-6	ドクターヘリの運航における他職種の連携訓練について	セントラルヘリコプターサービス株式会社	吉永原	長郎
						PD-1-7	運航側の視点から考える航空医療の質とその評価指標	エアロトヨタ株式会社 運航統括部 運航管理室	山田	健太郎
ポルディスカッション2 安全かつ効率的な航空医療体制 の構築一先進的な多機関連携が		301·302会議室 (第3会場)	9:00	10:30	PD-2-1	消防ヘリ×救急医療連携システム~横浜発・新時代の航空救急医療体制構築~	横浜市立大学 救急医学/高度救命救急センター	竹内	一郎	
	ら学ぶー		()			PD-2-2	北海道におけるECMO患者広域搬送体制構築に向けた防災ヘリコプター活用の検討:シミュレーションによる検証	札幌医科大学医学部 救急医学講座	守田	晴輝
						PD-2-3	「盛岡モデル」による高機能動態管理と多機関連携の構築に向けて	岩手医科大学 医学部 救急災害医学講座	吉直	大佑
						PD-2-4	ドクターヘリの安全運航に向けた多職種連携の取り組み	山梨県立中央病院 高度救命救急センター	岩瀬	史明
						PD-2-5	ドクターヘリ事務局の視点から見た安全かつ効率的な航空医療体制 の構築〜沖縄県の多機関連携の現状と課題 そして展望について〜	社会医療法人仁愛会 浦添総合病院 総務課 沖縄県ドクターヘリ事務局	西銘	麗香
						PD-2-6	複数ドクターヘリ拠点に従事しているCSからみる 安全で円滑な多機 関および他業種連携や日本のドクターヘリの将来性について	セントラルヘリコプターサービス株式会社 運航部	坂路	祐將
(ネルディスカッション3 フライトドクター教育体系の標ー実践的な育成プログラムの	フライトドクター教育体系の標準化 一実践的な育成プログラムの構築	第2日目 11月15日 (土)	コンベンションホールB (第2会場)	10:45	12:15	PD-3-1	北総HEMS病院前教育プログラム(Hokusoh prehospital education program: HPP)	日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター		太一朗
						PD-3-2	フライトドクターへの憧れ・モチベーションを活かした救急教育体制の確 立~フライトドクター育成への正のフィードバックを生む~	公立豊岡病院 但馬救命救急センター 救急集中 治療科	高須	惟人
						PD-3-3	働き方改革時代におけるフライトドクター育成の戦略ードクターカー経験 を基軸として質保証の実践一	八戸市立市民病院 救命救急センター	十倉	知久
						PD-3-4	質の維持にこだわった前橋赤十字病院フライトドクター育成プログラム	前橋赤十字病院 集中治療科・救急科	藤塚	健次
						PD-3-5	日本航空医療学会の取り組みとしてのドクターヘリ講習会	聖隷三方原病院 高度救命救急センター	早川	達也
						PD-3-6	フライトドクター教育「共通基盤」構築に向けた調整―各施設の独自性を活かした標準化への道筋―	順天堂大学医学部附属静岡病院	大森	一彦
パネルディスカッション4	ドクターへリの社会的認知向上に 向けた効果的な啓発活動 - 全国	第1日目 11月14日(金)	コンベンションホールB (第2会場)	10:00	11:30	PD-4-1	当院におけるドクターヘリ広報活動におけるSNS活用と運用体制の最適化	前橋赤十字病院 集中治療科・救急科	永山	純
	の取り組みと今後の課題一					PD-4-2	ドクターヘリ啓発活動の鍵は未来を担う "こども" たち? ~こどもきゅう きゅうのかいの取り組み~	日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター/ショック・外傷センター	川上	翔平
						PD-4-3	道南ドクターヘリの地域社会に向けた啓発活動	市立函館病院 救命救急センター	武山	佳洋
						PD-4-4	和歌山県立ドクターヘリの社会的認知向上をめざした広報・ブランディング戦略—SNS・テレビ・地域イベントを通じた実践から-	和歌山県立医科大学 救急集中治療医学講座	國立	晃成
						PD-4-5	SNSを活用した可視化と啓発、機体広告制度導入に向けた広報の取り組み	岩手医科大学 救急災害医学講座	吉直	大佑
						PD-4-6	地域とつながる航空医療—SNSと地域連携による啓発活動の実際	順天堂大学医学部附属静岡病院	石田	桃子
パネルディスカッション5	次世代に継承すべき看護実践	第1日目 11月14日(金)	301·302会議室 (第3会場)	13:30	15:00	PD-5-1	フライトナースの看護実践は継承できているか?	公立豊岡病院但馬救命救急センター	米田	勝一
						PD-5-2	OFF-JTを活用したフライトナースの看護実践能力向上への取り組み	愛知医科大学病院 高度救命救急センター	榊山	麻由佳
						PD-5-3	A病院におけるプレホスピタルケアの継承~診療看護師の立場から~	聖隷三方原病院 高度救命救急センター	有賀	崇博
						PD-5-4	次世代に継承すべき看護実践―フライトナースの育成と継承への挑戦	久留米大学病院 高度救命救急センター	真子	敬史
						PD-5-5	過去の実践を"サルベージ"することで見える新たな継承の形〜Beyond the Practice of Flight Nurse〜	川崎医科大学附属病院	花山	昌浩
パネルディスカッション6	大規模災害とドクターヘリ	第1日目 11月14日(金)	301·302会議室 (第3会場)	15:20	16:50	PD-6-1	ドクターヘリの円滑な災害対応には重層的対応が必要である	聖隷三方原病院 高度救命救急センター	早川	達也

発表形式	セッション名	日程	会場	開始	終了	演題番号	演題名	筆頭演者所属先	筆頭演者名(敬称略)			
						PD-6-2	大規模災害時、ドクターヘリが担うべき医療搬送は~令和6年能登半	前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治	中村 光伸			
							島地震の搬送調整を踏まえて~	療科·救急科	T13 70 PF			
						PD-6-3	大規模災害とドクターヘリ運用〜当院の能登半島地震対応から非ド	  富山大学 医学部 救急医学講座	土井 智章			
							クターヘリ基地病院の役割を考察する~	国山八子 区子即 狄志区于两庄	工开日早			
						PD-6-4	大規模災害における段階的ドクターヘリ運用とそれを支える支援体制	  福岡県済生会福岡総合病院 救命救急センター	久城 正紀			
							の実践的提案~令和6年能登半島地震の経験から~	個岡県月王云個岡総古例院	八班 正心			
						PD-6-5	病院併設型航空搬送拠点の運用について〜関東ブロック訓練を通じ	前橋赤十字病院 集中治療科·救急科	金畑 圭太			
						PD-6-6	# おける、災害時のドクターへリ運用に関わる人材育成の取り	聖隷三方原病院 高度救命救急センター 救急科	志賀 一博			
						PD-6-7	組み 災害時における航空医療搬送訓練: KARIN Project	 	高間 辰雄			
									同间灰雌			
パネルディスカッション7		コンベンションホールB (第2会場)	13:30	15:00	PD-7-1	東京消防庁装備部航空隊の組織体制と活動現状について	東京消防庁 装備部航空隊 航空消防救助機動部隊	緒方 翔一				
	NO IT SHOW IN THE		(352 470)			PD-7-2	海上保安庁の救助・救急体制について	海上保安庁 関西空港海上保安航空基地	田代 司			
						PD-7-3	自衛隊中央病院の航空搬送に対する取り組み	 	畑中 公輔			
							No. 1. de de grande de la companya d					
						PD-7-4	海上自衛隊の航空医療搬送(救難飛行艇US-2について)	海上自衛隊 航空集団司令部 衛生幕僚部	松尾 勇気			
						PD-7-5	広域医療搬送に関わる航空自衛隊の役割	航空自衛隊 航空機動衛生隊	石神 敏博			
							PD-7-6	Medical Wings整備士の業務と課題と新たな医療の翼	中日本航空株式会社 飛行機整備部	岡﨑 徹		
							PD-7-7	航空機内における傷病発生状況と日本航空の取り組みについて	日本航空株式会社 人財本部 ウエルネス推進部	大久保 景子		
パネルディスカッション8		コンベンションホールA	9:00	10:40	PD-8-1	紛争地からの自国民保護でのInternational Air Evacuationと負	外務省 在ウクライナ日本大使館	後藤 浩也				
			(第1会場)			PD-8-2	<u>傷時の対応</u> 航空自衛隊が行うInternational Air Evacuationにおける航空医		1 - 1 - 1			
							学的特性について	防衛省 航空自衛隊 自衛隊入間病院	山口 大介			
						PD-8-3	自衛隊における国際航空搬送の経験	防衛医科大学校病院 救急部	瀬野 宗一郎			
						PD-8-4	Mission:艦艇乗員を「無事」に帰国させよ! -経験からみる、艦		B 111 . B . ±			
							艇乗員の帰国に際し配慮すべきこと-	防衛医科大学校 医学教育部 防衛医学講座	黒川 貴幸			
									PD-8-5	中央アフリカのガボンからの国際航空医療搬送の実際	東京都立広尾病院 総合救急診療科 (元在ガボン日本国大使館)	城川 雅光
						PD-8-6	■ 国際航空搬送における外務医務官の関わり~セネガル、スリランカの					
						L D-0-0	国際机・全域とにおける外別と物目の関わり~セイルル、スリノノルの例から~	外務省 在セネガル日本国大使館 医務官	中村 燈喜			
						DD 0.7	例から~   来日した台湾人旅行者の重症患者を、ドクターヘリ・国際医療用					
						PD-8-7		岐阜大学医学部付属病院 高次救命治療センター	加納 壮一郎			
						PD-8-8	チャーター機によって台湾の医療機関まで搬送した1例 当院が経験した国際医療搬送について	    大阪公立大学医学部附属病院 救命救急センター	佐尾山 裕生			
一般演題1	安全管理	第1日目 11月14日(金)	401会議室	13:30	14:30	O-1-1	重大事故発生時の職員の精神的ケアの実際と危機管理体制の課題	 	白馬 雄士			
			(第4会場)			0-1-2	航空機事故を受けた基地病院の対応と安全と「安心」対策		<u> </u>			
						O-1-3	離島搬送を担う鹿児島県ドクターヘリにおける運航安全対策の見直し	愛知医科大学病院 高度救命救急センター	寺島 嗣明			
							と緊急脱出講習導入の取り組み	鹿児島市立病院 救急科	大久保 克彦			
						O-1-4	医療搬送ヘリコプター事故を契機としたフライトナースの安全意識と対応の実能調査	社会医療法人仁愛会 浦添総合病院 救命救急 センター	仲村 和樹			
						O-1-5	プレホスピタル業務に従事する看護師を対象とした安全管理教育の課	米盛病院 看護部	曽木 真			
						O-1-6	顕の検討 ストレッチャー頭部落下事例のインシデント報告および安全対策の取り	 	森本 洋輝			
							組み		7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7			
一般演題2	安全·訓練	第1日目 11月14日(金)	401会議室	14:40	15:40	0-2-1	ドクターヘリ研修委員会の取り組み:非常時対応の導入	  川崎医科大学 救急医学	1			

発表形式	セッション名	日程	会場	開始	終了	演題番号	演題名	筆頭演者所属先	筆頭演者	者名 (敬称略)	
						0-2-2	運航会社と基地病院との合同緊急対処訓練について	セントラルヘリコプターサービス株式会社 運航部乗員 グループ	森川	肇	
						O-2-3	当院におけるAMRM(Air Medical Resource and Management)訓	山梨県立中央病院 高度救命救急センター	小林	大祐	
						O-2-4	練の教育効果の検討 ヘリコプター乗務員向け不時着時対応訓練(ADC)の実施とその効果	独立行政法人国立病院機構長崎医療センター 看	内野	佳樹	
							O-2-5	~フライトナースの視点から~ 長時間の水上飛行を行わないドクターヘリのフライトドクターが不時着	護部	1	
一般演題3	教育・検証会	第1日目 11月14日(金)	407会議室	10:00	11:00	0-3-1	対応訓練を受けて考えたこと、動いたこと 医療機関と消防機関の連携するドクターヘリの事後検証会の運営に	熊本赤十字病院 救急科	10111301	陽一	
一加典起3	, KE	第1日日 11月14日(並)	(第5会場)	10.00	11:00		דיוכ –	埼玉医科大学総合医療センター 救急科	安齋	勝人	
						O-3-2	ドクターヘリ事後検証会は何をもたらしたのか-132回の議事録の質的 分析による消防・医療の協働の変化―	日本赤十字社 伊勢赤十字病院 救急部	宮崎	伊佐夫	
						O-3-3	消防本部毎のキーワード要請率の差の要因とフライトナースのドクターへ リ症例検討会での啓発活動に関する課題解決に向けた検討	山形県立中央病院 救急室	峯田	雅寛	
						O-3-4	り症例検討会での各発活動に関する謎想解決に同じた検討 広域連携の推進を目指した北東北3県ドクターへリ合同事例検討会 の開催	八戸市立市民病院 救命救急センター	吉村	有矢	
						O-3-5	安全教育資料の動画作成について	セントラルヘリコプターサービス株式会社 運航部運航管理グループ	膽吹	栄実	
一般演題4	ICT関連・その他	第2日目 11月15日(土)	401会議室 (第4会場)	9:00	10:00	O-4-1	ドクターヘリ事後検証作業のデジタル化	鹿児島市立病院 救急科 救急救命士	今村	公俊	
	(2)374 12 200		(和4五物)			0-4-2	当院におけるドクターヘリ看護記録の電子化への取り組み	徳島県立中央病院 救命救急センター	長村	哲也	
							O-4-3	フライトナースへの新たな教育方法の検討~デジタルデバイスを活用した シナリオ型動画教材の開発~	久留米大学病院 高度救命救急センター	平位	尚子
								O-4-4	次世代エアモビリティ(eVTOL)の社会実装に向けたデジタルツイン活用の取組	静岡県 企画部 デジタル戦略課	杉本
					O-4-5	ドクターヘリ病院前輸血における輸血室の支援	順天堂大学医学部附属静岡病院 検査室 輸血室	猪口	明美		
一般演題5	演題5 内因性疾患 第1日目 11月14日(	第1日目 11月14日(金)	407会議室 (第5会場)	13:30	14:30	0-5-1	ドクターヘリで搬送された脳梗塞患者に対する当施設の取り組み	香川大学医学部附属病院 救命救急センター	宍戸	肇	
			(334.99)			O-5-2	香川県島嶼部の脳卒中患者に対するドクターヘリの貢献	香川県立中央病院 脳神経外科	髙橋	悠	
							O-5-3	院外心停止症例の神経学的転帰を改善するためのドクターヘリ活動 ~社会復帰事例を踏まえた救命戦略~	鹿児島県立大島病院 救急科	九田	隆太郎
							O-5-4	ドクターヘリで搬送された院外心停止患者における胸骨圧迫法(用	京都大学大学院医学研究科 予防医療学分野	森仁	二志
								O-5-5	<u> 手vs機械式)と予後の関連</u> 院外心停止患者に対するドクターヘリ搬送と陸上搬送の比較検討	八戸市立市民病院 救命救急センター 京都大学大学院医学研究科 予防医療学分野 八戸市立市民病院 救命救急センター	森仁
						O-5-6	心原性ショックを合併した急性冠症候群患者におけるドクターヘリ搬送 の臨床的意義		真個	憂スレーシュワ	
一般演題6	外傷	第2日目 11月15日 (土)	301·302会議室 (第3会場)	11:00	12:00	0-6-1	重傷外傷センターとしてドクターヘリの活用	愛知医科大学 救命救急科	津田	雅庸	
			(知3云物)			O-6-2	近距離搬送におけるドクターカー方式とヘリコプター搬送の比較検討	手稲渓仁会病院 救命救急センター	渡辺	梨花	
						O-6-3	地方都市においてドクターヘリは重症頭部外傷初期診療に有用である	済生会滋賀県病院 救急集中治療科	中本	和真	
						O-6-4	離島で発生した重傷外傷の救命率向上に必要な戦略~REBOA下での高次搬送により救命した事例を通して考える~	鹿児島県立大島病院	中尾	康介	
						O-6-5	自損行為による咽喉頭外傷に対してドクターヘリ対応となった1例	鹿児島大学病院 救命救急センター	野口	航	
						O-6-6	ドクターヘリが対応した外傷患者の輸血療法の検討	岐阜大学医学部附属病院	三宅	喬人	
一般演題7	小児	第2日目 11月15日 (土)	407会議室 (第5会場)	9:00	10:00	O-7-1	小児専門フライトナース教育プログラムの紹介	あいち小児保健医療総合センター 看護部 救急 外来	鈴木	麻友子	
			W/			0-7-2	小腸軸捻転による腸管壊死のためドクターヘリで新生児搬送を要した 一例	富山県立中央病院 小児科	桑野	博之	

発表形式	セッション名	日程	会場	開始	終了	演題番号	演題名	筆頭演者所属先	筆頭演者	4名(敬称略)
						O-7-3	当院における新生児ドクターヘリ搬送の取り組み	前橋赤十字病院 集中治療科・救急科	井上	俊
						O-7-4	小児重症患者固定翼機搬送試験運航事業の現状と今後	千里金蘭大学看護学部	福嶌教	<b>文</b> 偉
						O-7-5	メディカルウィングによる北海道内の新生児・乳幼児のバックトランス ファー19例の後方視的検討	北海道立子ども総合医療・療育センター 新生児内 科	中村	秀勝
一般演題8	多数傷病者事案	第1日目 11月14日(金)	407会議室 (第5会場)	16:00	17:00	O-8-1	ドクターヘリと教命教急センターの連携による多数傷病者対応の有効 性	駿東伊豆消防本部 沼津北消防署 第二救急係	土屋	貴裕
			(知3云杨)			O-8-2	神奈川県および静岡東部ドクターヘリで連携対応した多数傷病者事	東海大学医学部 総合診療学系救命救急医学	飯島	真吾
						O-8-3	へり要請ホットライン運用変更後、事前に情報を得られたことによって	独立行政法人 国立病院機構 水戸医療センター 7階東病棟	薄井	和哉
						O-8-4	有効だった多数傷病者事案の報告 ドクターヘリを用いた小児多数傷病者事案における指揮支援の経験	済生会滋賀県病院 救急集中治療科	奥村	能城
						O-8-5	本県初の隣県ドクターヘリと連携した複数傷病者事案事故の1例	  香川大学医学部附属病院 救命救急センター	石橋	一
一般演題9	般演題9 消防ヘリ・防災ヘリ	第2日目 11月15日 (土)		12:00	13:00	O-9-1	北海道の救難機による航空施設間搬送の傾向解析	北海道防災航空隊	谷口	圭祐
			(第3会場)			O-9-2	BLSを絶やさない 救命率向上を夢見て防災へりの未来を切り開く	鳥取県消防防災航空隊	岩﨑	 吉登
						O-9-3	離島急患搬送における長崎県防災航空隊の取組みについて	長崎県防災航空隊	平野	賢太
						0-9-4	新潟県における他機関ヘリとの連携搬送の現状と課題	新潟大学医歯学総合病院 高次救命災害治療センター	山口	勝一朗
						O-9-5	鹿児島県防災へリによる重症傷病者の直接病院搬送実現に向けた 制度改定と実地訓練の取り組み	鹿児島市立病院 救命救急センター	高間	辰雄
						O-9-6	消防防災へりによる医師投入訓練の検討	高知医療センター 救命救急センター	齋坂	雄一
一般演題10	航空医療体制①	第2日目 11月15日 (土)	401会議室 (第4会場)		00 11:00	O-10-1	運航開始から20年 広大な運航圏でのドクターヘリ出動区分を分析	医療法人渓仁会 手稲渓仁会病院 経営管理部	小野寺	· 英雄
			(204 4 2 %)			O-10-2	ドクターヘリ活動におけるフライトスタッフと救急隊の業務連携に関する 研究~救急隊の活動の実態把握~	手稲渓仁会病院 救命救急センター	伊藤	希
						O-10-3	海上保安庁へりからの医療連携(ドクターヘリ、ドクターカー)による救 命率向上を目指す取組	海上保安庁 関西空港海上保安航空基地	小池	邦彦
						O-10-4	【報告】羽田空港ドクターヘリ乗り入れまでの活動と今後の課題	航空医療搬送研究所(JIAT)	青木	悟郎
						O-10-5	福島県内中核病院における接触前診療導入がドクターヘリ運航に与っる影響	福島県立医科大学 救急医療学講座	三澤	友誉
						O-10-6	病院敷地外へリポートから当院までドクターカーと消防救急車の搬送時間に関する検討	国立病院機構高崎総合医療センター 救命救急センター	町田	浩志
一般演題11	航空医療体制②	第1日目 11月14日(金)	407会議室 (第5会場)	14:40	15:40	0-11-1	秋田県ドクターヘリの広域連携: これまでとこれから	秋田赤十字病院 救急科	佐藤	裕太
			(3332 %)			O-11-2	愛知県ドクターヘリ2機体制本運用に向けた現状と課題	愛知医科大学病院 高度救命救急センター	渡邉	栄三
						O-11-3	茨城ドクターヘリにおける要請基準の現状と今後の課題	独立行政法人 国立病院機構 水戸医療センター 救急科	東郷	真人
						O-11-4	福岡県ドクターヘリにおける現着前要請の現状と効果	久留米大学病院 高度救命救急センター	金苗	幹典
						O-11-5	新潟東部ドクターヘリによる患者転院搬送について	新潟大学医歯学総合病院高次救命災害治療セン タ-	上村	夏生
						O-11-6	消防非常備の島嶼部におけるドクターヘリ活動と救急艇就航後の変化(第二報)	川崎医科大学 救急医学	髙橋	治郎
一般演題12	航空医療体制③	第2日目 11月15日 (土)	407会議室 (第5会場)	10:00	11:00	O-12-1	北東北3県広域連携による県境を越える転院搬送は搬送先ドクター ヘリ優先で	青森県立中央病院 救命救急センター	齋藤	兄治
			777			O-12-2	紀伊半島三県相互応援協定締結から6年一相互応援協定は有効 に活用されたか	伊勢赤十字病院 救命救急センター	説田	守道

発表形式	セッション名	日程	会場	開始	終了	演題番号	演題名	筆頭演者所属先	筆頭演者名(敬称略)
						O-12-3	広域連携協定を結んだ基地病院間でのフライトナース合同症例検討	  東海大学医学部付属病院看護部	高橋 傑
							会の報告と今後の展望	NOTATION IN INCIDENTIAL INCIDE	THIS INC.
						O-12-4	当院における屋上ヘリポートを活用した遠隔地からのヘリ搬送受け入れ	順天堂大学医学部附属順天堂医院 救急科	近藤 豊
						O-12-5	過去5年間の当院のドクターヘリ受け入れ症例の検討	藤枝市立総合病院 救命救急センター	三木 靖雄
						O-12-6	都市部におけるドクターヘリの有効活用と救急隊の負担軽減に関する 取り組み	大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター	射場 治郎
						O-12-7	国際医療搬送の一例 日本からモンゴル	医療法人社団インターナショナルヘルスケアクリニック	鷲尾 美香
一般演題13	フライトスタッフ	第2日目 11月15日 (土)	407会議室 (第5会場)	11:00	12:00	O-13-1	消防救急救命士がドクターヘリに搭乗することの有用性:三重大学 病院ハイブリッドワークステーションの取り組み	三重大学医学部附属病院 高度救命救急・総合 集中治療センター	堤 裕紀
			(第3云場)			O-13-2	ドクターヘリ整備士のバトンリレーを如何に行うか	セントラルヘリコプターサービス株式会社 運航部 島根グループ 岡山ドクターヘリチーム	永田 正文
						O-13-3	熱中症予防を目的としたフライトナースのセカンド体制の整備	愛知医科大学病院 高度救命救急センター	宮澤 恭子
						O-13-4	中堅看護師であるフライトナースの"辞めない理由"に関する文献検討	□ ■記録三方原病院 高度救命救急センター	高津 綾乃
					O-13-5	結婚や出産といったライフイベントを経た女性フライトナースの職務継続 の要因	広島大学病院 HCU	加藤 千尋	
					O-13-6	広域な道東で緊急外来搬送に関わる病院に勤務する看護師の重症 患者受け入れに対する不安の現状	市立釧路総合病院 救急外来	田之上敬	
— 一般演題14	看護教育	第2日目 11月15日 (土)	401会議室 (第4会場)	11:00	12:00	O-14-1	フライトナースにおけるe-FAST修得と実践までのプロセス	藤田医科大学病院 看護部	大野 莉佳
						O-14-2	プレホスピタル活動におけるフライトナースの倫理課題に対する認識の特徴	埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター	山形 裕輝
						O-14-3	フライトナースの実践を支える学びの「場」としての勉強会:2024年度 の取り組み フライトナース委員会	佐久医療センター	岩崎 弘子
						O-14-4	フライトナース志願者増加への組織的な支援体制の検討	社会福祉法人恩賜財団済生会支部茨城県済生会水戸済生会総合病院 救命救急センター	大友 礼子
						O-14-5	救急看護実践能力に応じたフライトナースの育成	地方独立行政法人 佐賀県医療センター好生館	内田 陽一郎
						O-14-6	フライトナースラダー評価の導入と自己教育力に着目した課題の可視 化	順天堂大学医学部附属静岡病院	石田 桃子
一般演題15	看護実践	第2日目 11月15日(土)	401会議室 (第4会場)	12:00	13:00	O-15-1	フライトナースが多職種と協働した外傷性心肺停止の1例	鳥取県立医学部附属病院 高度救命救急センター	小林 友希
			,			O-15-2	栃木県ドクターヘリにおけるフライトナース2名体制での搭乗の試み	獨協医科大学病院 看護部	加納 悠多
						O-15-3	現場と院内のフライトナースが連携し、ハイブリッドERで対応した一例	愛知医科大学病院 高度救命救急センター	姉川 夏未
						O-15-4	脳血管疾患患者診療における現場滞在時間に影響を及ぼす因子の 検討	長崎医療センター 看護部 高度救命救急センター	上田 幸枝
						O-15-5	広島県ドクターヘリにおけるフライトナース活動の実態調査	広島大学病院 ECU	内山 直子
						O-15-6	病院前医療を受ける患者の家族のニード・コーピングの実態〜CNS- FACE II を用いた評価	佐賀大学医学部附属病院 高度救命救急センター ECU	近藤 健佑
一般演題16	災害	第2日目 11月15日(土)	407会議室 (第5会場)	12:00	13:00	O-16-1	能登半島地震での超急性期におけるドクターヘリでの活動報告	愛知医科大学病院 高度救命救急センター	阿藤 紋奈
						O-16-2	地方災害拠点病院における災害時の航空搬送受入と搬出の課題~ 能登半島地震での被災地航空搬送対応の経験からの再者~	佐久医療センター	河合 俊輔
						O-16-3	兵庫県ドクターヘリにおける大規模災害時のドクターヘリ参集拠点の検 討	兵庫県加古川医療センター救急科	宮崎 大
						O-16-4	大規模災害時に香川県ドクターヘリを機能させるために 一訓練を通 して学んだこと-	香川県立中央病院 救急科	佐々木 和浩
						O-16-5	2025年関東ブロックDMAT訓練におけるドクターヘリ本部運営の振り 返り	前橋赤十字病院 看護部 高度救命救急センター	滝沢 悟

発表形式	セッション名	日程	会場	開始	終了	演題番号		筆頭演者所属先	筆頭演者名(敬称略)
特別セッション1	This is Doctor-Heli ードクターヘリがあったから救命出来た事	第1日目 11月14日(金)	301·302会議室 (第3会場)	10:00	11:30	SS-1-1	This is Dr.Delivery ドクターヘリによる小児専門搬送チーム派遣が奏功した事例	あいち小児保健医療総合センター 小児救命救急センター	石川 翔一朗
	例—		(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			SS-1-2	離島での複数傷病者発生事案における救命例	鹿児島市立病院 救急科	森 竜
						SS-1-3	ドクターヘリが繋いだ救命救急センターからの病院間搬送による大動脈 緊急症の2救命例	藤田医科大学病院 救急医学・総合内科学講座	瀬川 悠史
						SS-1-4	Chain of Survivalが繋いだ難治性VF CPAの一例	社会医療法人仁愛会 浦添総合病院 救命救急	米盛 輝武
						SS-1-5	ドクターヘリによる早期医師接触が救命と神経学的予後の改善につながった急性心節梗塞の一例	日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター	井上 正章
						SS-1-6	「出動しない原則」を現場が覆した一例 - 広域DH運用が奏功した 小停止症例 -	下田消防本部	長嶋 和矢
						SS-1-7	繰り返すCPAに対し離島からのドクターへリ搬送により社会復帰しえた 一例	鹿児島市立病院 救命救急センター	町田 崇
特別セッション2	日本サバイバルトレーニングセンター	第1日目 11月14日(金)	コンベンションホールA (第1会場)	17:00	18:00	SS-2		ニッスイマリン工業株式会社 日本サバイバルトレーニングセンター	江口 洋平
特別セッション3	US AIRFORCE Critical Care Air Transport Teams	第1日目 11月14日(金)	401会議室 (第4会場)	16:00	17:00	SS-3			
ランチョンセミナー1	(共催:セントラルヘリコプターサー ドス株式会社、川崎重工業株式	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	コンベンションホールA (第1会場)	11:45	12:45	LS-1	世界のHEMSを体験して見えた日本の可能性〜HICASアプリが描く情報共有の未来	順天堂大学医学部附属静岡病院 救急診療科	大森 一彦
ランチョンセミナー2		第1日目 11月14日(金)	コンベンションホールB (第2会場)	11:45	12:45	LS-2	病院前血液製剤投与の実態と課題:ドクターヘリにおけるActive Transport Refrigerator(ATR)使用経験	東海大学医学部救命救急医学	三浦 直也
ランチョンセミナー3	(共催: I M I 株式会社)	第1日目 11月14日(金)	401会議室 (第4会場)	11:45	12:45	LS-3	航灾医療機器にもはる 人工呼吸器の歴報事業について (特に同転	防衛省航空自衛隊 自衛隊入間病院 1等空佐	山口 大介

# 【発表時間】

セッション名	発表時間	質疑応答	総合討論
シンポジウム	8分	2分	プログラムに準じる
パネルディスカッション	8分	2分	プログラムに準じる
特別セッション	8分	2分	プログラムに準じる
一般演題	6分	2分	-

<sup>※</sup>主要プログラムの時間配分は目安です。セッションの進行は各座長に一任いたします。